

文部科学省「多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン」採択事業
新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

令和3年度 がんプロ学生アンケート 集計結果

回答収集期間

2021.12/15— 2022.1/16



新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン 令和3年度 がんプロ学生アンケート

I. 趣旨・目的

「新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン」の課題、改善点等を把握するため、がんプロコースを履修している学生（インテンシブコースを含む）に対してアンケートを実施する。

II. 実施方法・スケジュール

ウェブアンケートの形式にて実施。

時期	内容
12月 9日	事業運営推進協議会にて、アンケート内容について審議。
12月 15日	各大学を通じ、がんプロコースの学生（インテンシブ含む）に周知。 アンケート回答を促す（締切：1月16日）。
2月	九州がんプロ事務局にて、回答結果を集約。事業運営推進協議会にて報告。 また、令和3年度の内部評価へ反映。
2月以降	九州がんプロホームページにおいて、実施結果を公表。

III. アンケート設問

末尾に付録として掲載。昨年度と同様に、「Lime Survey」という無料のアンケートシステムを利用して作成した。

IV. 集計結果 総回答者数 66名（一部未回答項目あり。所属課程以降に回答がないものは除く。）

1. あなたの所属について

1. あなたの所属大学を選んでください。

回答	カウント
九州大学	28
福岡大学	0
久留米大学	2
佐賀大学	3
長崎大学	18
熊本大学	1
大分大学	10
宮崎大学	1
鹿児島大学	3
琉球大学	0

2. あなたの所属しているコースの種別を選んでください。

回答	カウント
大学院コース	52
インテンシブコース	14

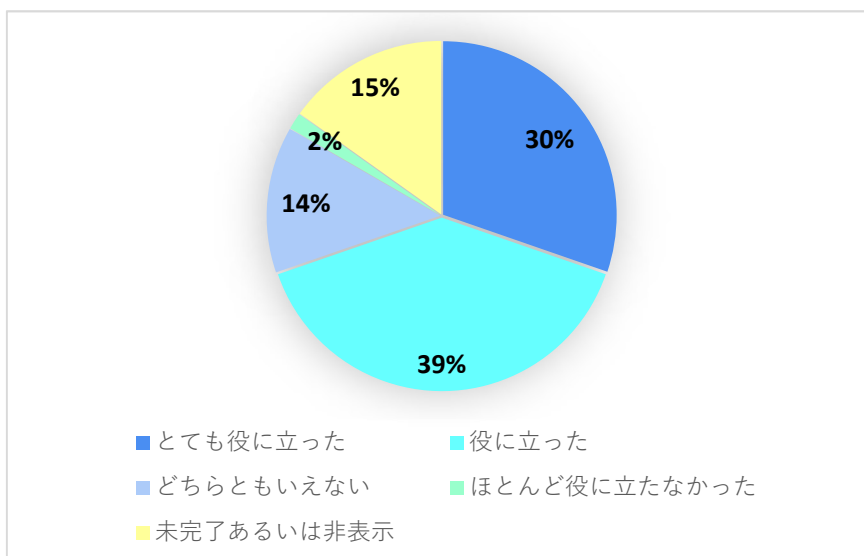
3. あなたの所属する課程を選んでください。

回答	カウント
修士課程	15
博士課程	37
その他	10

2. 授業について

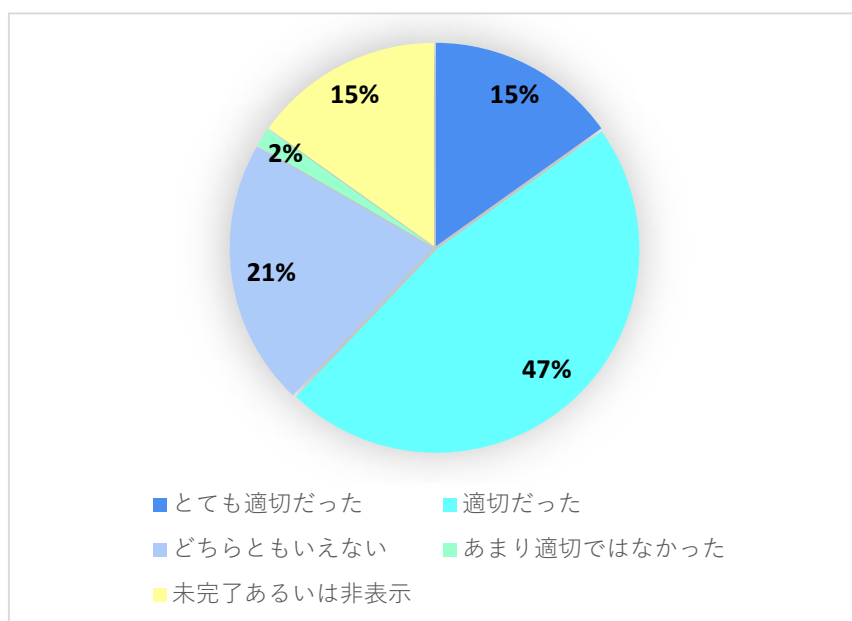
1. 提供された講義・演習等は、あなたの臨床や研究において役立つものでしたか？

回答	カウント
とても役に立った	20
役に立った	26
どちらともいえない	9
あまり役に立たなかった	0
ほとんど役に立たなかった	1
未完了あるいは非表示	10



2. 提供された講義・演習等の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？

回答	カウント
とても適切だった	10
適切だった	31
どちらともいえない	14
あまり適切ではなかった	1
ほとんど適切ではなかった	0
未完了あるいは非表示	10



2-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

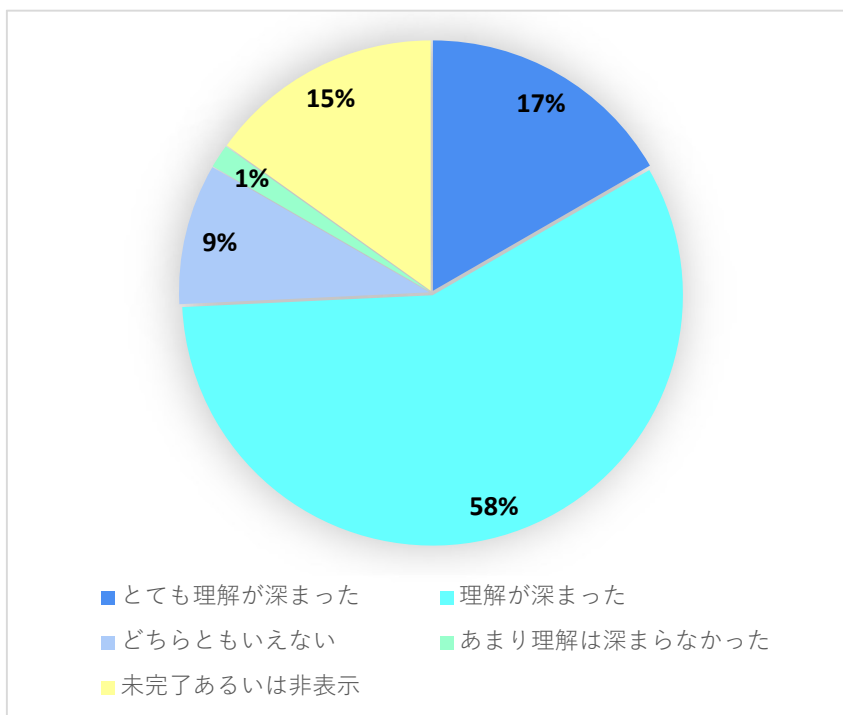
- 実践で使える。新しい知識が学べる
- 他分野のことに 대해서는 専門ではない人にもわかるように説明してくださっている講義がほとんどだった。
- 内容やボリュームは適切でした。
- がん領域に特化した授業が組まれており、多分野に渡る幅広い専門の先生方の講義を聞いたのは良かったが、その分、表面的な内容のものもあり少し物足りなさもあった。
- 聞いていて理解できる講義が多かった。
- かなり難しく専門的な話も多かったですが、今後の研究していく上で、目標を定めることができました。
- 話を聞いて将来の仕事の幅が思っていたよりも広がり、海外との資格制度の違いなどの興味深い話を聞いた。
- 知識を整理するには役立ったが、元々知っている知識も多く、少なくとも現時点ではそれが自分の研究に直接的に役立っているとは到底考えにくかったため。興味を持った講義、特によくまとまっていた講義に関しては復習用に資料が欲しかったが、教員により対応が全く異なったのは残念だった。
- 自身の意欲と提供される講義内容や機会が一致しており、学びを得ている実感があるから
- 実臨床に関連した専門の知識を習得する事ができた。
- 初めて詳細に学ぶ分野だったので、適切かどうかの基準がわからず、どちらとも言えない。

3. 今後の講義・演習等で改善して欲しいと思うものがあれば選んでください。また、具体的なご意見があれば、横の欄に記入してください。

項目	カウント	具体的なご意見
配付資料	6	配布資料がない講義があったのでできれば準備して欲しい
パワーポイントスライド・板書	4	特になし
関連する情報や話題の提供	4	特になし
講義室等の環境（開催場所）	2	対面か zoom での授業か常に選べるようにしてほしい
開講する曜日・時限	5	週末に希望／21 時 40 分までは遅い／同じ曜日ばかりだと手術と予定がかぶり参加が難しい／Cancer Board や多地点合同カンファなど、多施設間でオンライン接続があるような講義は、聴講者もオンライン参加を認めてほしい。

4. がんプロの講義・演習を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。

回答	カウント
とても理解が深まった	11
理解が深まった	38
どちらともいえない	6
あまり理解は深まらなかった	1
ほとんど理解は深まらなかった	0
未完了あるいは非表示	10



4-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 他分野の最近のトピックスまで学ぶことができ、自分の研究に応用できないかと考えることができた。
- 幅広い講義内容で、色々な知識を学ぶことができました。
- 抗がん剤に関する講義を聞いて、臨床試験に興味がわいたから。
- 最新の治療など興味の湧くものでした。
- 全体的に、がん医療が進化を続けている印象を受けた。
- 全体を通してよくまとまった講義が多かったから。
- 専門外のがん種について、体系的に学ぶことができ、理解が深まったと感じています。
- がん研究領域に対するの興味が多く出てきて、自身の研究に活かせる可能性が考えられた。
- 臨床医の講義により、疾患の理解が深まったため。
- がんゲノムに関する講義を聞いて理解が深まった。
- AYA世代のがん、ライフステージに応じたがん医療の講義では、医師以外の方が講義をしてくださる場面もあり支持療法やサポートティブな立場から見たがん医療について多くの知見を得る機会になったと感じました。
- バイオマーカーやコンパニオン診断など、基本的な知識を交えながら講義が行われたので、理解が深まった。

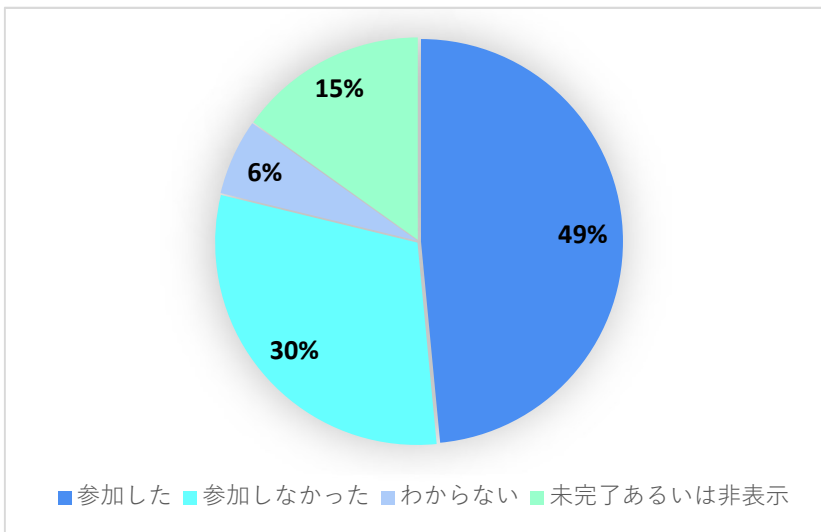
5. がんブロの講義・演習を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください。(複数選択可)

回答	カウント
がんゲノム	35
小児がん	7
AYA世代のがん	15
希少がん	15
ライフステージに応じたがん医療	13
放射線治療	12
薬物治療	20
その他	1

3. 講義・演習以外に関する評価

1. 講義・演習以外に、講演会・講習会・研修（他機関への出張・見学含む）・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？

回答	カウント
参加した	32
参加しなかった	20
わからない	4
未完了あるいは非表示	10

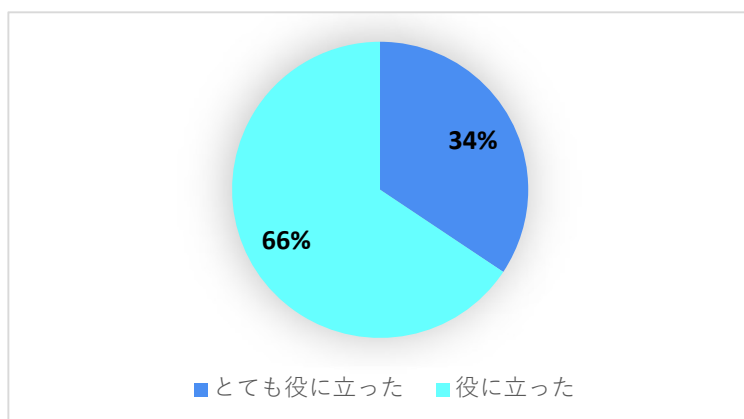


1-2. 「参加した」と回答した方にお聞きします。どのような活動に参加しましたか？（複数選択可）

回答	カウント
カンファレンス	8
セミナー・講演会	22
研修（他機関への出張・見学を含む）	5
学会発表	7
その他	1

1-3. 参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？

回答	カウント
とても役に立った	11
役に立った	21
どちらともいえない	0
あまり役に立たなかった	0
ほとんど役に立たなかった	0



1-4. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

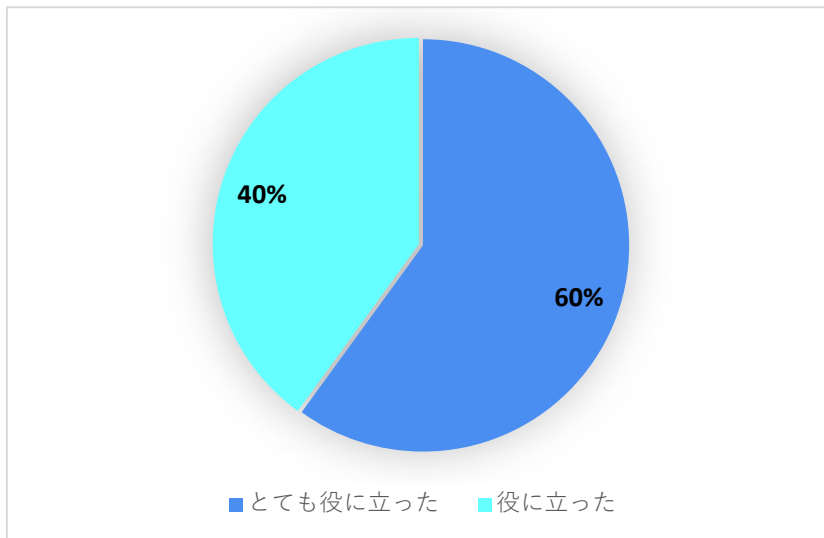
- 実践で活かせる
- 他大学の先生と交流できた事が良かったため。
- 知識をふやせた
- 興味がある学会に参加できたから
- 他の癌腫の Up date 情報について知ることができた。
- 最新の治療や研究が学べた
- 臨床に生かすことができた
- 現地に赴き、がん医療に携わる先生方と直接お話しすることで自身が抱えていた疑問点を解決したり、興味関心を満たす貴重な機会になった。

2. がんプロの活動を通じて、学生や教員、他職種の医療人との交流を持つ機会がありましたか？

回答	カウント
交流を持った	10
交流はなかった	39
わからない	7
未完了あるいは非表示	10

2-2. 「交流を持った」と回答した方にお聞きます。その交流は、あなたの学習に役立ちましたか？

回答	カウント
とても役に立った	6
役に立った	4
どちらともいえない	0
あまり役に立たなかった	0
ほとんど役に立たなかった	0



2-3. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 色々な話が聞けたから。
- 業務中のご指導以外にも、交流を持つことで先生方の価値観や人生哲学などを学び機会になったから。
- 実際の診療につながった

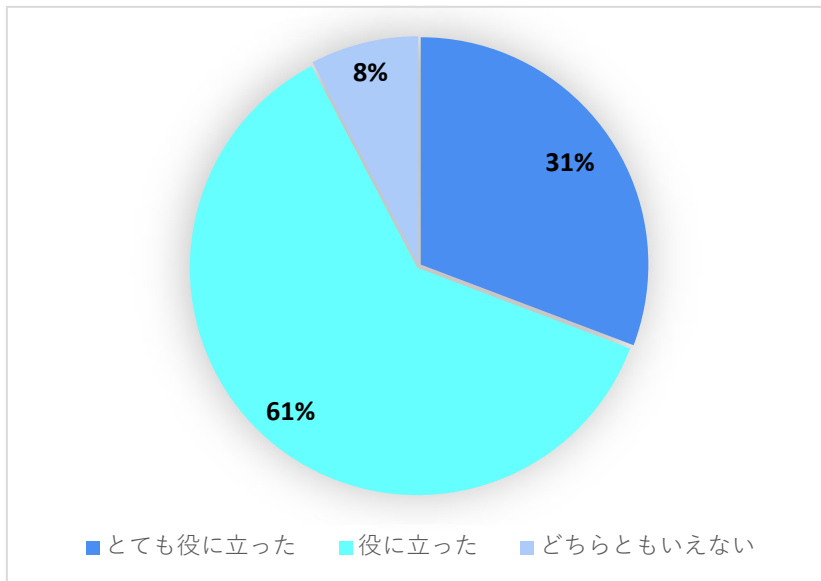
4. eラーニングについて

1. eラーニング講義を視聴したことがありますか？

回答	カウント
はい	26
いいえ	30
未完了あるいは非表示	10

1-2. eラーニング講義は、あなたの学習に役立ちましたか？（上記1で「はい」と回答した方のみ）

回答	カウント
とても役に立った	8
役に立った	16
どちらともいえない	2
あまり役に立たなかった	0
ほとんど役に立たなかった	0



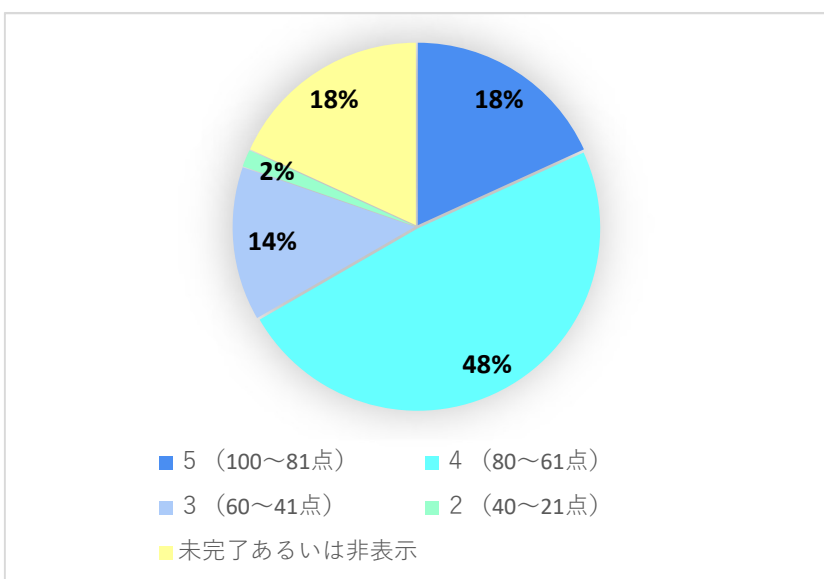
1-3. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 今後の実臨床に活かそうでした。
- 知識の整理ができた。
- 知らない知識を得ることができました
- 臨床医による講義により、疾患の理解が深まった。
- がんゲノムなどの講義を聞いて実臨床に活かせると感じたから。
- 地域に限らず興味のある講義を視聴できることで、多くの知見を得られたと感じたから。
- がん遺伝子変異に対する基本的な知識が学べたため。

5. 全体の満足度

1. がんプロに参加して、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。

回答	カウント
5（100～81点）	12
4（80～61点）	32
3（60～41点）	9
2（40～21点）	1
1（20～0点）	0
未完了あるいは非表示	12



2. がんプロに参加して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。

- コロナの影響ではあるが講義が Zoom なのは、小さい子どもがいる私にとっては非常に良かった。
- 研究報告会、奨励賞の継続。
- ウェブ講義を継続してほしい。
- 学会の費用を負担してもらえたから。
- セミナーや他の大学の先生の研究内容を知ることができて良かった。
- 自分の専門とは異なる他の分野の研究・臨床について触れることができた点は良かった。
- オンライン方式で授業へコロナの制約なく参加できた。
- 勤務との両立が行いやすいため。
- 都合のいい時間に聴講できることが大変良かったです。

3. がんプロに参加して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

- 必要なものを残して、履修生の負担が増えすぎないように配慮をお願い致します。
- 小児・放射線が専門の人にとっては、日本臨床腫瘍学会の専門医を取得することは少ないと思うので、インセンティブとしてそれ以外の何かがあると良いように感じます。
- このアンケートについてだが、広告が多く入力しづらい。

令和3年度「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」アンケート

I. 趣旨・目的

「新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン」の課題、改善点等を把握するため、「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の履修生に対してアンケートを実施する。

II. 実施方法・スケジュール

ウェブアンケートの形式にて実施。

時期	内容
12月 9日	事業運営推進協議会にて、アンケート内容について審議。
12月 15日	各大学を通じ、「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」履修生に周知。アンケート回答を促す（締切：1月16日）。
2月	九州がんプロ事務局にて、回答結果を集約。事業運営推進協議会にて報告。 また、令和3年度の内部評価へ反映。
2月以降	九州がんプロホームページにおいて、実施結果を公表。

III. アンケート設問

末尾に付録として掲載。昨年度と同様に、「Lime Survey」という無料のアンケートシステムを利用して作成した。

IV. 集計結果 総回答者数 27名（一部未回答項目あり。所属課程以降に回答がないものは除く。）

1. あなたの登録先大学について

1. あなたの登録先大学を選んでください。

回答	カウント
九州大学	2
福岡大学	1
久留米大学	0
佐賀大学	9
長崎大学	11
熊本大学	1
大分大学	3
宮崎大学	0
鹿児島大学	0
琉球大学	0

2. あなたの受講している履修科目を選んでください。

回答	カウント
がんゲノム医療	22
小児・AYA・希少がん	14
ライフステージに応じたがん医療	19

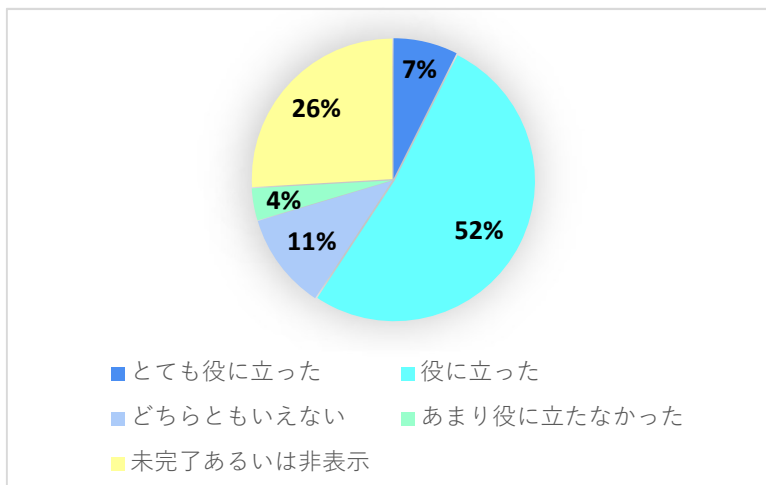
3. あなたの職種・身分を選んでください。

回答	カウント
医師	7
看護師	16
薬剤師	1
臨床検査技師	1
その他	2

2. 講義について

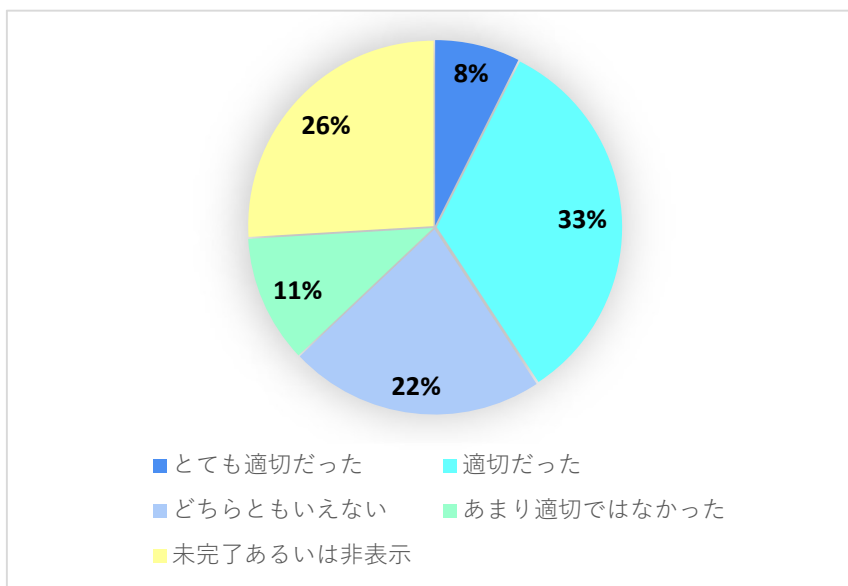
1. 提供された講義は、あなたの業務において役立つものでしたか？

回答	カウント
とても役に立った	2
役に立った	14
どちらともいえない	3
あまり役に立たなかった	1
ほとんど役に立たなかった	0
未完了あるいは非表示	7



2. 提供された講義の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？

回答	カウント
とても適切だった	2
適切だった	9
どちらともいえない	6
あまり適切ではなかった	3
ほとんど適切ではなかった	0
未完了あるいは非表示	7



2-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

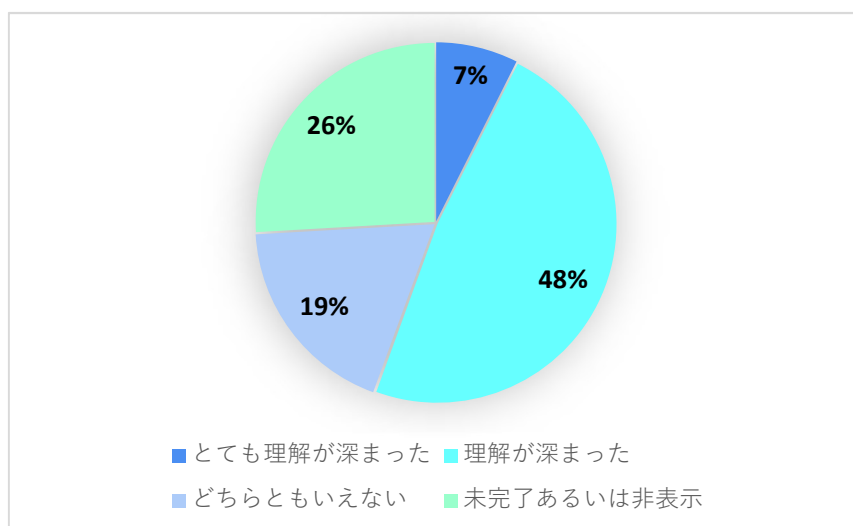
- 看護師として、内容的に分かりやすいものもあれば、かなり難しいものもあったため。
- 難しい内容もあったので全てを理解できていると言われると自信はありませんが勉強になります。
- 緩和医療に興味があるが、がん治療に携わったことがないので勉強になる。
- 内容が難しく最後までみれないという感覚はなかった。
- 疾患や治療については、難しい部分があった。
- 難しい専門用語などわからないこともあった。
- 医師以外には難しいのではないかと感じた。
- まだ数コマしか受講してませんが、難しいです。
- 難しい内容も多くありましたが全てががん患者ケアに必要な内容でした。
- 難しい部分もありましたが何度も講義を聞き理解に努めました。

3. 今後の講義で改善して欲しいと思うものがあれば選んでください。また、具体的なお意見があれば、横の欄に記入してください。

項目	カウント	具体的なお意見
パワーポイントスライド	7	音声／配布資料がほしい／見にくい講義があった（プロジェクター画面を録画しているもの）／手元に配布資料があれば、わからない部分が記入でき、振り返りがしやすいと思います。音声も少し聞き取りやすくなればよいと思います。／資料を印刷できるようにしてほしい／音声聞き取りにくいものが多かった／資料がほしかったです
講義室等の環境（開催場所）	2	声がききとりにくい講義もあった

4. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。

回答	カウント
とても理解が深まった	2
理解が深まった	13
どちらともいえない	5
あまり理解は深まらなかった	0
ほとんど理解は深まらなかった	0
未完了あるいは非表示	7



4-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 全般的に、がん医療に関する新しい知見や情報を知ることができたから。
- 今年度は自身に余裕がなく集中して閲覧できていない。
- AYA 世代は、介護保険などサービスがないという社会的背景や妊孕性について勉強になった。
- いずれの講義に関しても、ほぼ聞いたことがない内容だったため（特に AYA、ライフステージ）。
- まだ数コマしか受講してないため、どちらとも言えないと評価しました。
- 3 年前に作成された内容もあったので、日々医療は進歩しているので、更新されるとよいと思いました。
- まだ知識も臨床経験も少なく、理解と活用とはいえないから。
- AYA 世代の患者に関わるのが難しいと感じていましたが、AYA 世代領域の課題など理解でき患者対応の参考になりました。小児は関わるのがないのですが視野が広がりました。

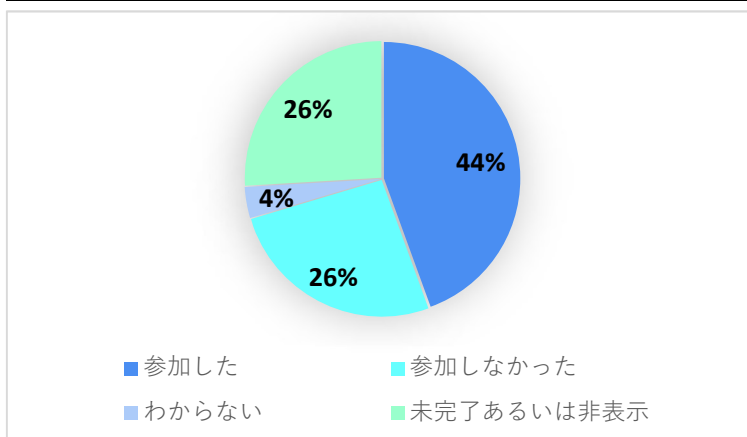
5. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください。（複数選択可）

回答	カウント
がんゲノム	13
小児がん	4
AYA 世代のがん	7
希少がん	3
ライフステージに応じたがん医療	12

3. 講義以外に関する評価

1. 講義以外に、講演会・講習会・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？

回答	カウント
参加した	12
参加しなかった	7
わからない	1
未完了あるいは非表示	7

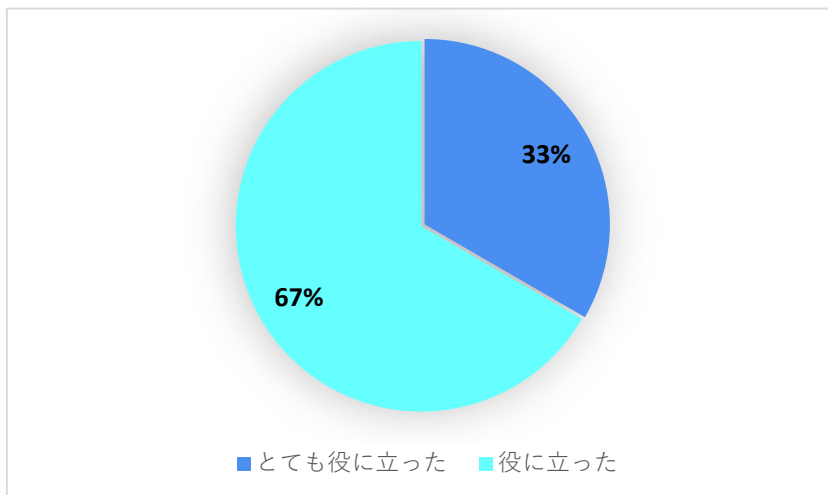


1-2. 「参加した」と回答した方にお聞きします。どのような活動に参加しましたか？

回答	カウント
カンファレンス	2
セミナー・講演会	10

1-3. 参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？

回答	カウント
とても役に立った	4
役に立った	8
どちらともいえない	0
あまり役に立たなかった	0
ほとんど役に立たなかった	0



1-3. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

○知りたい内容だったので

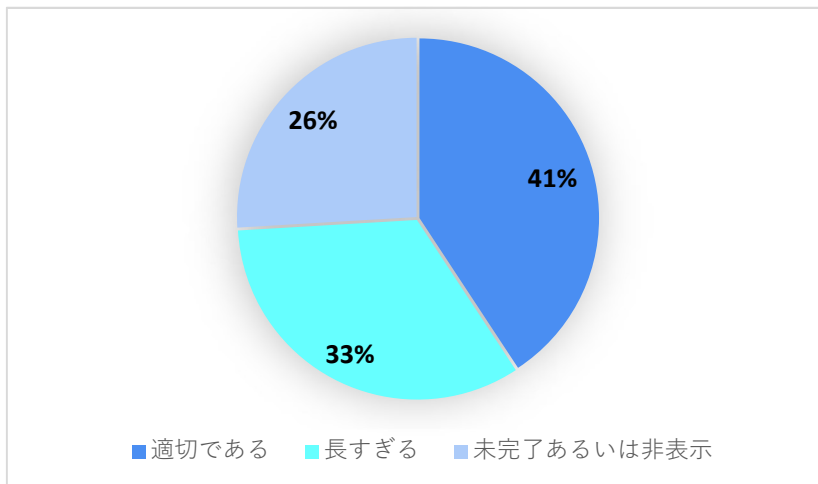
○新たな知見が得られたため

○別府での研修会に参加しましたが、貴重な実践の発表を聞かせていただき勉強になりました。

4. eラーニングについて

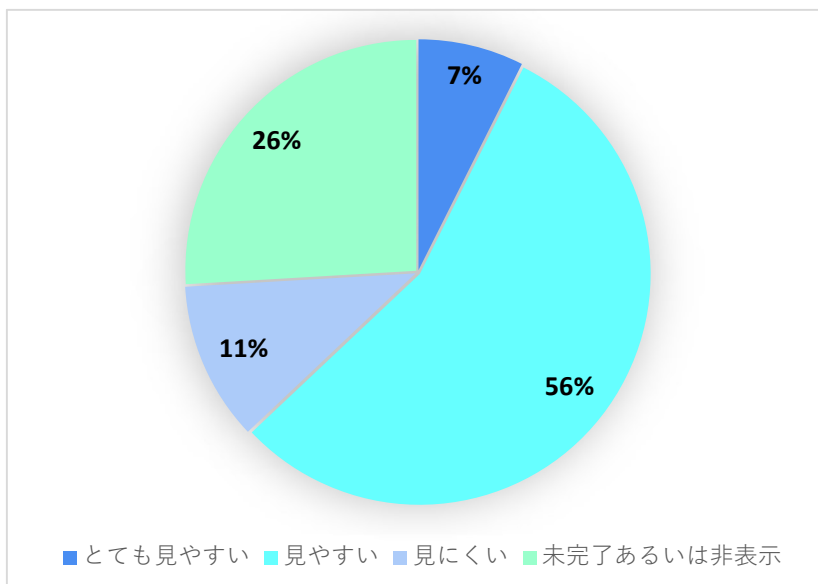
1. eラーニングの長さは適切でしたか？

回答	カウント
適切である	11
長すぎる	9
短すぎる	0
未完了あるいは非表示	7



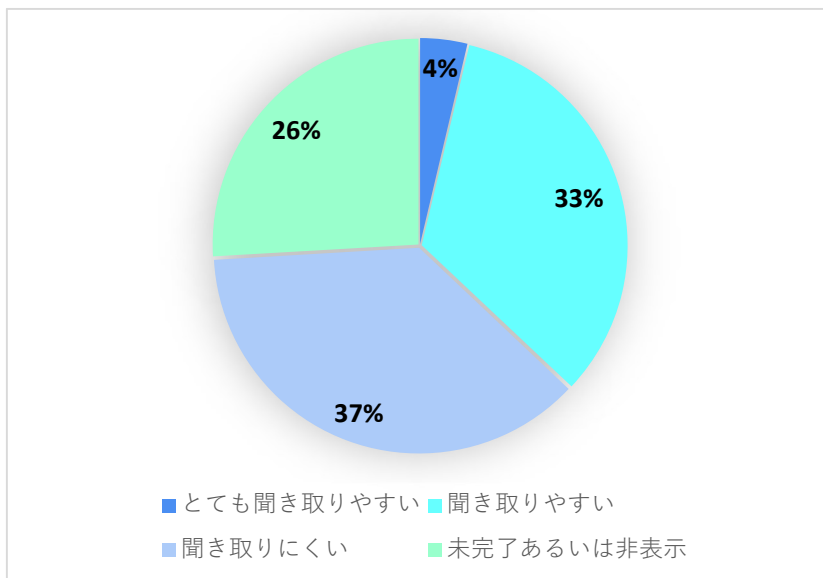
2. eラーニングの画面は見やすかったですか？

回答	カウント
とても見やすい	2
見やすい	15
見にくい	3
未完了あるいは非表示	7



3. eラーニングの音声は聞き取りやすかったですか？

回答	カウント
とても聞き取りやすい	1
聞き取りやすい	9
聞き取りにくい	10
未完了あるいは非表示	7



4. 今後 eラーニングで、どのような講義を受講したいと思いますか？ご意見があればお聞かせください。

○eラーニングの長さが、20分程度で区切られているものは視聴しやすかったが、1時間以上続けてとなると長く感じたので、一つの講義であってもチャプターを分けてもらおうと受講しやすいと思う。

○講義によって音声の聞き取りやすさにばらつきがある。

○・がん化学療法治療後の副作用(汎血球減少)に関する看護や治療方針に関するものを学ぶ機会が欲しい。

- ・がんサバイバーの方の社会復帰の実際と必要な社会的サポートについて。
- ・がんと診断された患者さんが利用できる社会保障制度について。
- ・一般病床とホスピスでの治療の共通点と違いについて。
- ・海外で新しく取り入れられている(日本ではまだ実践されていない)ホスピスケアについて。

○まだ全ての動画を視聴していませんが、AYA世代を受講した後は、認知症や発達障害等意思決定能力のない患者さんの倫理的な部分を勉強したいです。

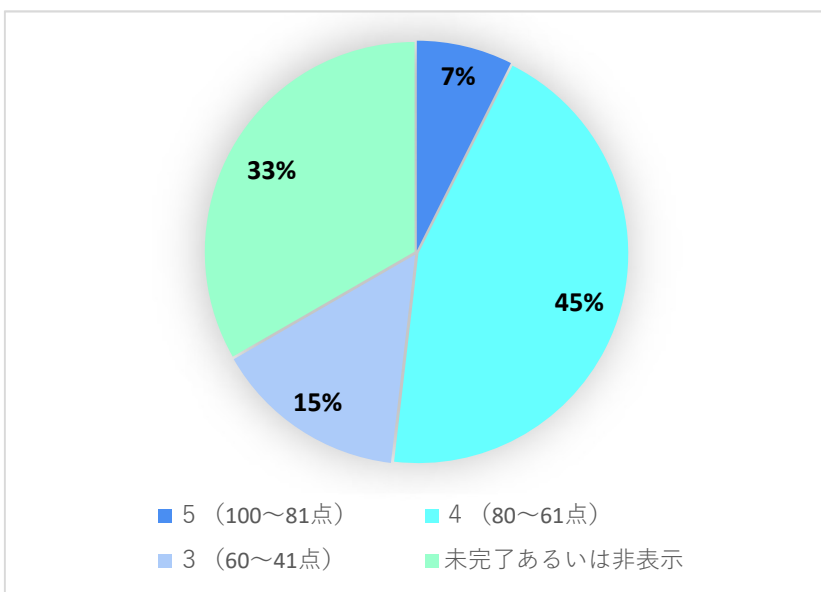
○時間の関係で選択できなかった分野の単位を勉強したい。

○システムがわかりにくい部分がありました。もう少し具体的な説明が欲しかったです。

5. 全体の満足度

1. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」について、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。

回答	カウント
5（100～81点）	2
4（80～61点）	12
3（60～41点）	4
2（40～21点）	0
1（20～0点）	0
未完了あるいは非表示	9



2. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。

○がん医療に関する最新の情報を学べたこと。

○eラーニングは自分の都合で観れるので良いと思う。

○無料でこのような学習の機会を与えていただけることに感謝しております。

○OACPの講義、考え方はとても勉強になりました。最新の知識や臨床での具体的事例など聞けて良かったです。

3. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

○配布資料がなかったので、視聴しただけでは振り返りができない。講義の内容にもよるとは思うが、できれば配布資料をダウンロードできるようにしてほしい。

○講師によっては話すスピードがとてもしゃっくりな方もいる、YouTube のように倍速再生できる選択肢があればと思うことがあった。最後まで再生しているのに「聴講完了」のマークが表示されないのはなぜでしょうか。聞く機会もなく、どうすれば聴講完了になるのか教えてほしいです。研修会+座談会(Web 交流会)もあると他施設とのつながりができてとても楽しいのではと思います。

○当初、操作方法がわかりにくくて、スライドの選択や次のスライドに進みにくく時間を要しました。必須要件である研修会の案内についてですが、もう少し受ける機会が多ければと思いました。コロナ禍で難しい状況で時間の制約もあり受けることができませんでした。

○システムがわかりにくいところがありました。具体的な説明があるとよかったです。

3. 今後新たなインテンシブコースが開講した場合、受講したいと思いますか？

回答	カウント
受講したい	3
内容によっては受講したい	15
受講したくない	0
わからない	0
未完了あるいは非表示	9

V. 次回アンケート実施に向けて

- ・昨年度に引き続き、「ウェブアンケート形式」で実施した。締切日時点で「未完了」となっている回答も見られることから、今後、回答完了者の数が伸びるよう、設問内容や選択肢等について、より分かりやすくなるよう改善を行う。
- ・「Lime Survey」という無料のアンケートシステムを利用して実施したが、広告が多いという意見を踏まえて別のアンケートシステム利用を検討する。
- ・今回の回答結果をもとに講義・事業の改善を行うとともに、必要に応じて学生との面談等も行うことで、学生の意見を的確に把握し、今後の事業のPDCA サイクルに反映させていく。

付録：アンケート設問内容

回答者が実際に閲覧した画面を以下に掲載。設問、選択肢の一覧は末尾に併せて掲載。

令和3年度「新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン」在学生アンケート調査

これは、各大学が開講するがんプロコース（大学院コース、インテンシブコース）に在籍する学生の皆さまを対象としたアンケート調査です。

いただいたご意見は、今後の教育内容の改善や、各種研修・講演会等の企画などに利用いたします。

回答時間は5分程度です。ご協力よろしくお願いいたします。



このアンケートは全部で23問あります。

あなたの所属について

あなたの所属大学、コース種別、学年等の基本的な情報についてお聞きします。

* あなたの所属大学を選んでください。

以下から一つをお選び下さい。

* あなたの所属しているコースの種別を選んでください。

以下から一つをお選び下さい。

あなたの所属する課程を選んでください。

以下から一つをお選び下さい。

授業について

* 提供された講義・演習等は、あなたの臨床や研究において役立つものでしたか？

以下から一つをお選び下さい。

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

*** 提供された講義・演習等の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？**

以下から一つをお選び下さい。

- とても適切だった
- 適切だった
- どちらともいえない
- あまり適切ではなかった
- ほとんど適切ではなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

今後の講義・演習等で改善して欲しいと思うものがあれば選んでください。

また、具体的なご意見があれば、横の欄に記入してください。

あてはまるものをすべてチェックしてください。

① 選択時のみコメント記入

<input type="checkbox"/> 配付資料	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> パワーポイントスライド・板書	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 関連する情報や話題の提供	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 講義室等の環境（開催場所）	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 開講する曜日・時限	<input type="text"/>

*** がんプロの講義・演習を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。**

以下から一つをお選び下さい。

- とても理解が深まった
- 理解が深まった
- どちらともいえない
- あまり理解は深まらなかった
- ほとんど理解は深まらなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

例：○○に関する講義により、○○の点への理解がとても深まり、今後の実臨床へ活かせると感じたから。／

○○の講義で○○について最新の知見を学べると思ったが、そういった情報は提供されなかったから。

がんブロの講義・演習を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください（複数選択可）。

あてはまるものをすべてチェックしてください。

- がんゲノム
- 小児がん
- AYA世代のがん
- 希少がん
- ライフステージに応じたがん医療
- 放射線治療
- 薬物治療
- その他：

講義・演習以外に関する評価

講義・演習以外の活動（講習会への参加や、他の学生・医師等との連携構築）についてお聞きします。

* 講義・演習以外に、講演会・講習会・研修（他機関への出張・見学含む）・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？

以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・

*

「参加した」と回答した方にお聞きします。どのような活動に参加しましたか？

あてはまるものをすべてチェックしてください。

- カンファレンス
- セミナー・講演会
- 研修（他機関への出張・見学を含む）
- 学会発表
- その他：

*

参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？

以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

* がんブロの活動を通じて、学生や教員、他職種の医療人との交流を持つ機会がありましたか？

以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・



「交流を持った」と回答した方にお聞きします。その交流は、あなたの学習に役立ちましたか？

以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

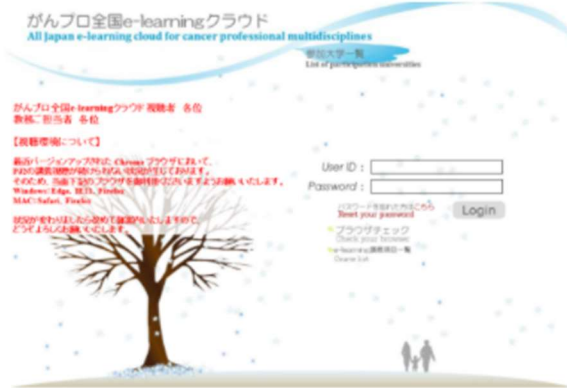
eラーニングについて

九州がんプロ（および全国がんプロ）にて提供している「eラーニング講義」に関する質問です。



eラーニング講義を視聴したことがありますか？

（参考）全国がんプロeラーニングクラウド ログイン画面



はい

いいえ

* eラーニングの講義は、あなたの学習に役立ちましたか？

以下から一つをお選び下さい。

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

例：○○に関する講義により、○○の点への理解がとて深まり、今後の実臨床へ活かせると感じたから。／

○○の講義で○○について最新の知見を学べると思ったが、そういった情報は提供されなかったから。

全体の満足度

「新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン」全体の満足度についてお聞きします。

＊がんプロに参加して、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。
以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・ ▼

がんプロに参加して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。

がんプロに参加して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

送信する

令和3年度「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」アンケート調査

これは、「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」に在籍する皆さまを対象としたアンケート調査です。

いただいたご意見は、今後の教育内容の改善や、各種研修・講演会等の企画などに利用いたします。

回答時間は5分程度です。ご協力よろしくお願いたします。



このアンケートは全部で22問あります。

あなたの所属について

あなたの登録先大学、履修科目、職種・身分等の基本的な情報についてお聞きます。

* あなたの登録先大学を選んでください。

以下から一つをお選び下さい。

選択してください...

* あなたの受講している履修科目を選んでください。

あてはまるものをすべてチェックしてください。

- がんゲノム医療
- 小児・AYA・希少がん
- ライフステージに応じたがん医療

* あなたの職種・身分を選んでください。

以下から一つをお選び下さい。

選択してください...

講義について

講義についてお聞きます。

* 提供された講義は、あなたの業務において役立つものでしたか？

以下から一つをお選び下さい。

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

* 提供された講義の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？

以下から一つをお選び下さい。

- とても適切だった
- 適切だった
- どちらともいえない
- あまり適切ではなかった
- ほとんど適切ではなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

今後の講義で改善して欲しいと思うことがあれば選んでください。

また、具体的なお意見があれば、横の欄に記入してください。

あてはまるものをすべてチェックしてください。

◆ 選択時のみコメント記入

- | | |
|--|----------------------|
| <input type="checkbox"/> パワーポイントスライド | <input type="text"/> |
| <input type="checkbox"/> 関連する情報や話題の提供 | <input type="text"/> |
| <input type="checkbox"/> 講義室等の環境（開催場所） | <input type="text"/> |

* 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を受けて、がん医療への理解が深まりましたか？

以下から一つをお選び下さい。

- とても理解が深まった
- 理解が深まった
- どちらともいえない
- あまり理解は深まらなかった
- ほとんど理解は深まらなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

例：○○に関する講義により、○○の点への理解がとても深まり、今後の実臨床へ活かせると感じたから。／

○○の講義で○○について最新の知見を学べると思ったが、そういった情報は提供されなかったから。

「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください（複数選択可）。

あてはまるものをすべてチェックしてください。

- がんゲノム
- 小児がん
- AYA世代のがん
- 希少がん
- ライフステージに応じたがん医療
- その他：

講義以外に関する評価

講義以外の活動についてお聞きします。

* 講義以外に、講演会・講習会・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？

以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・

* 「参加した」と回答した方にお聞きします。どのような活動に参加しましたか？

あてはまるものをすべてチェックしてください。

カンファレンス

セミナー・講演会

その他：

* 参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？

以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

eラーニングについて

eラーニングの長さや画面、音声に関する質問です。

* eラーニングの長さは適切でしたか？

以下から一つをお選び下さい。

適切である

長すぎる

短すぎる

* eラーニングの画面は見やすかったですか？

以下から一つをお選び下さい。

とても見やすい

見やすい

見にくい

* eラーニングの音声は聞き取りやすかったですか？

以下から一つをお選び下さい。

とても聞き取りやすい

聞き取りやすい

聞き取りにくい

今後eラーニングで、どのような講義を受講したいと思いますか？ご意見があればお聞かせください。

全体の満足度

「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」全体の満足度についてお聞きします。

*

「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」について現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。

以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・



「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。

「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

*

今後新たなインテンシブコースが開講した場合、受講したいと思いますか？

以下から一つをお選び下さい。

- 受講したい
- 内容によっては受講したい
- 受講したくない
- わからない

文部科学省『多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン』
採択事業 新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

令和3年度 がんプロ学生アンケート 集計結果

発行 令和4（2022）年2月
編集・発行 九州大学大学院医学研究院 九州連携臨床腫瘍学講座、九州がんプロ事務局
ijsganpro@jimu.kyushu-u.ac.jp
<http://www.k-ganpro.com/>